

卒業・進級に向けて

新しい年を迎えて約一か月半が過ぎました。17日(月)には、3年生が参加する最後の全校朝礼を行いました。前号で「1月に行く、2月は逃げる、3月は去る」と書きましたが、その言葉通り、あっという間にここまで来ました。3年生の皆さんは、卒業式まであと13日となりました。1・2年生の皆さんも修了式まであと1か月ほどとなりました。暁中の合言葉「時を守り、場を清め、礼を正す」「凡事徹底」を今一度意識した生活を送り、「終わりよければ全てよし」「立つ鳥跡を濁さず」の言葉にあるように、最後を締めくくってほしいと思います。

3年生は、卒業式を前にすでに進路先を決定した人もいますが、多くの方は卒業後に公立高校の受検があります。今まさに日々最後の努力を重ねている最中だと思います。進路先が決定した人もこれから決定する人も、進路決定が人生のゴールではありません。その後の道を自分でどうつくり、自分でどう開いていくかが大切です。これからも「凡事徹底」、平凡を非凡にする努力を継続してください。

1・2年生は、すでに3年生からのバトンを受け取っていると思ってください。あと少しで卒業ですが、3年生から必要なことを学ぶとともに、一人一人が、現在の学習と生活の状況を振り返り、自分の課題を見付け、その課題を解決しながら進級できるようにしてほしいと思います。

昨年度のこの時期の朝礼は、インフルエンザ防止のため、放送による朝礼を行っていましたが、今年度は、幸いにも現在、インフルエンザの生徒はほとんどいません。今後も油断することなく感染防止に有効な手洗いの励行を生徒に呼びかけます。また、新型コロナウイルスの関係で、マスクが品薄の状況ですが、予防のためにできる範囲でマスクの着用もお願いしたいと思います。3年生を送る会、そして卒業式や公立高校受検が無事に終わるように願っています。

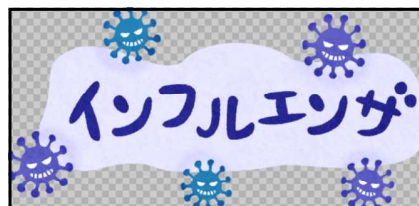
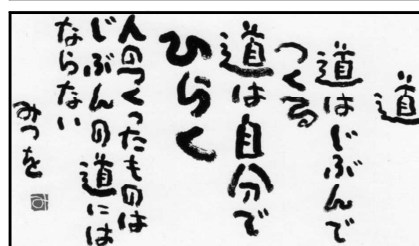
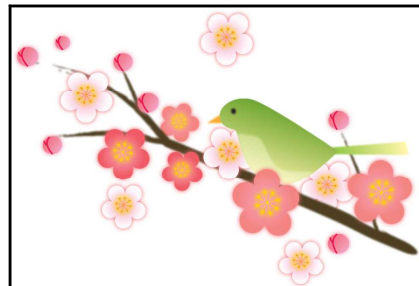
以下、朝礼の様子をお伝えします。

○ 生徒会役員より

2月も半分が終わりました。3年生の皆さん、残りわずかな暁中での生活を楽しむとともに、公立高校を受検をする人は、ベストを尽くせるようがんばってください。応援しています。1・2年生の皆さん、「終わりよければすべてよし」。そんな言葉もあります。各学年の締めくくりにふさわしい生活を送るようにしましょう。

○ 伝達表彰

- 海部地区小中高生徒指導連絡協議会
人権の啓発・非行防止・情報モラルの
向上に関する作品 ポスターの部
佳作：3年女子1名
- 吹奏楽部 アマ・アンサブルコンテスト
中学生の部 金管五重奏：佳良賞
- 女子バスケットボール部
第18回海部地区中学校1年生大会
女子の部 第3位
- 柔道部
第9回吉川旗争奪錬成柔道大会
中学生男子団体の部：優勝



○ 校長講話

アメリカの絵本作家、シェル・シルヴァスタインの「大きな木」という絵本を紹介します。1964年に出版され、38か国で合わせて900万部超の世界的ベストセラー・ロングセラーとなっています。現在、日本の作家でノーベル文学賞の最有力候補と言われている村上春樹さんの新しい和訳で、2010年に再版されました。読み聞かせができるとよいのですが、時間の関係で簡単に内容を伝えます。

大きなりんごの木がありました。一人の少年がいつもやってきて遊んでいました。木登りをしたり、枝にぶら下がったり、葉っぱを集めたり、りんごをとって食べたりしました。少年はりんごの木が大好きで、木も少年が大好きでした。やがて少年は大きくなり、木と遊ぶことはなくなりましたが、木はずっと少年のことが大好きでした。ある日、青年となった少年が久しぶりに木に会いに来ました。



木はとても喜びました。少年は木に、「お金がいるんだ」と言いました。「それならこのりんごを売rinaさい」と木は言いました。少年はりんごを全部もぎとって行ってしまいました。木はしあわせでした。やがて何年も経って、大人になった少年はまた木に会いに来て、「結婚をしたいし、子どももほしい。そのためには家が要る」と言いました。「この枝を切って、それで家をつくりなさい」と木は言いました。少年は、枝をすべて切って持っていきました。木はしあわせでした。さらに長い月日が流れ、中年となった少年は、木に会いに来て、これまでの人生がうまくいかなかったようで、「どこかずっと遠くに行ける船がほしい」と言いました。「幹を切って船を造ればいい」と木は言いました。少年は、幹を切り倒し、船を造って遠くに旅立ちました。そして、やがて老人となった少年は、また木に会いにもどって来ました。しかし、木はもうあげるものがありません。古い切り株となっていました。「もう何も必要としない。腰を下ろして休める静かな場所があればいい」と少年は言いました。「わたしに座って、ゆっくり休みなさい」と木は言いました。その木はしあわせでした。

村上春樹さんは、「その木は幸せに・・・、なれてませんよね」と言っています。また、「あなたはこの少年に似ているかもしれません。それともひょっとして、あなたは木であり、また少年であるかもしれません」と言っています。与え続けた木は、古い切り株となっても幸せだったのでしょうか。そして、老人となった少年は幸せだったのでしょうか。皆さんはどう思いますか。

○ その他

2月中に、予告なしで「大地震時の河川堤防の決壊・浸水に対する避難訓練」を行います。今回は校舎上階への高所避難を行います。担当職員から、訓練を前に「いのちを守る3ステップ」やハザードマップを示し、河川氾濫による水害（浸水）について話がありました。いつ訓練になってもよいように、「自分と大切な人の命を守る」行動がとれるような心構えをお願いします。

ボランティア委員会では、18日(火)から20日(木)までの3日間、朝の昇降口で「赤い羽根募金」に取り組んでいます。朝礼では、全校生徒に協力を呼びかけました。

選挙管理委員長から、来年度前期の生徒会役員選挙の公示がありました。17日(月)から立候補届の配付が始まり、届出締め切りは、25日(火)となっています。

生徒会役員が、1月に参加したボランティア活動について報告がありました。吹奏楽部が、本校近くの第2六寿苑へ、ボランティア演奏に出かけた際に同行した活動と市のチャレンジド・フェスティバルで、ボッチャの体験活動を手助けしたことを話しました。



令和2年度 4月の主な予定（2月19日現在）

4月 7日(火) 入学式・始業式

4月 8日(水) 午前4時間授業(給食なし)

4月 9日(木) 給食開始

4月 13日(月) 学納金引落日

4月 21日(火) 授業参観・PTA総会・学年PTA

4月 22日(水) 学級写真